【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】令和4年11月21日(2022.11.21)

【公開番号】特開2022-159377(P2022-159377A)
【公開日】令和4年10月17日(2022.10.17)
【年通号数】公開公報(特許)2022-190
【出願番号】特願2022-124461(P2022-124461)
【国際特許分類】
H04L 67/025(2022.01)
H04L 67/306(2022.01)
H04M 1/00(2006.01)
【ＦＩ】
H04L 67/025
H04L 67/306
H04M 1/00 U

【手続補正書】
【提出日】令和4年10月28日(2022.10.28)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
端末と情報処理装置とを含む情報処理システムであって、
前記端末は、
外部から第１の識別情報と前記情報処理装置の宛先情報を取得する取得部と、
前記宛先情報が示す前記情報処理装置に前記第１の識別情報を送信する送信部とを有し、
前記情報処理装置は、
登録要求に応じて、前記第１の識別情報とサービスを関連付けて登録する制御部と、
前記サービスを実行させる機器の情報を記憶する記憶部と、
前記第１の識別情報を受信する受信部と、を有し、
前記制御部は、前記受信部が受信した前記第１の識別情報に予め関連付けて登録されている前記サービスを前記機器の情報によって特定される機器に実行させる、
ことを特徴とする情報処理システム。
【請求項２】
前記制御部は、前記受信部が受信した前記第１の識別情報及び前記端末のユーザを識別する第２の識別情報の組に予め関連付けて登録されている前記サービスを、前記機器の情報によって特定される機器に実行させる、
ことを特徴とする請求項１記載の情報処理システム。
【請求項３】
前記取得部は、任意の位置に配置されている外部記録媒体から前記第１の識別情報を取得し、
前記第１の識別情報は、前記外部記録媒体に応じて異なる、
ことを特徴とする請求項１又は２記載の情報処理システム。
【請求項４】
前記制御部は、前記受信部が受信した前記第１の識別情報に予め関連付けて登録されている前記サービスに係る第１の処理を実行してデータを入力し、前記サービスに係る第２

の処理である前記データの出力を前記機器の情報によって特定される機器に実行させる、
ことを特徴とする請求項１乃至３いずれか一項記載の情報処理システム。
【請求項５】
前記外部記録媒体は、ＮＦＣタグ、アクティブＲＦＩＤタグ、バーコード又は２次元コードを含む、
ことを特徴とする請求項３記載の情報処理システム。
【請求項６】
前記宛先情報は、ＵＲＬである、
ことを特徴とする請求項１乃至５いずれか一項記載の情報処理システム。
【請求項７】
前記第１の識別情報は、ＵＲＬのオプション情報に含まれている、
ことを特徴とする請求項１乃至６いずれか一項記載の情報処理システム。
【請求項８】
端末とネットワークを介して通信可能な情報処理装置であって、
前記端末は、
外部から第１の識別情報と前記情報処理装置の宛先情報を取得する取得部と、
前記宛先情報が示す前記情報処理装置に前記第１の識別情報を送信する送信部とを有し、
前記情報処理装置は、
登録要求に応じて、前記第１の識別情報とサービスを関連付けて登録する制御部と、
前記サービスを実行させる機器の情報を記憶する記憶部と、
前記第１の識別情報を受信する受信部と、を有し、
前記制御部は、前記受信部が受信した前記第１の識別情報に予め関連付けて登録されている前記サービスを前記機器の情報によって特定される機器に実行させる、
ことを特徴とする情報処理装置。
【請求項９】
端末と情報処理装置とが実行する情報処理方法であって、
前記端末が、
外部から第１の識別情報と前記情報処理装置の宛先情報を取得する取得手順と、
前記宛先情報が示す前記情報処理装置に前記第１の識別情報を送信する送信手順とを実行し、
前記情報処理装置が、
登録要求に応じて、前記第１の識別情報とサービスを関連付けて登録する登録手順と、
前記サービスを実行させる機器の情報を記憶部に記憶する記憶手順と、
前記第１の識別情報を受信する受信手順と、
前記受信手順が受信した前記第１の識別情報に予め関連付けて登録されている前記サービスを前記機器の情報によって特定される機器に実行させる制御手順と、
を実行することを特徴とする情報処理方法。
【請求項１０】
外部から第１の識別情報と情報処理装置の宛先情報を取得する取得部と、
前記宛先情報が示す前記情報処理装置に前記第１の識別情報を送信する送信部とを有する端末とネットワークを介して通信可能な前記情報処理装置に、
登録要求に応じて、前記第１の識別情報とサービスを関連付けて登録する登録手順と、
前記サービスを実行させる機器の情報を記憶部に記憶する記憶手順と、
前記第１の識別情報を受信する受信手順と、
前記受信手順が受信した前記第１の識別情報に予め関連付けて登録されている前記サービスを前記機器の情報によって特定される機器に実行させる制御手順と、
を実行させることを特徴とするプログラム。
【請求項１１】
機器と通信可能な仲介装置と、前記仲介装置と通信可能な情報処理装置とを含む情報処理システムであって、

前記情報処理装置は、
前記仲介装置の情報を記憶する記憶部と、
端末が外部から取得した識別情報を受信する受信部と、
前記受信部が受信した前記識別情報に予め関連付けて登録されているサービスを前記仲介装置の情報によって特定される仲介装置に実行させる制御部と、
を有し、
前記仲介装置は、
前記サービスを実行して前記機器を制御する、
ことを特徴とする情報処理システム。
【請求項１２】
機器と通信可能な仲介装置と通信可能な情報処理装置が、
端末が外部から取得した識別情報を受信する受信手順と、
前記受信手順において受信した前記識別情報に予め関連付けて登録されているサービスを記憶部が記憶する前記仲介装置の情報によって特定される仲介装置に実行させる制御手順と、
を実行し、
前記制御手順によって前記仲介装置が前記サービスを実行することによって前記機器を制御する、
ことを特徴とする情報処理方法。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００５】
そこで上記課題を解決するため、端末と情報処理装置とを含む情報処理システムであって、前記端末は、外部から第１の識別情報と前記情報処理装置の宛先情報を取得する取得部と、前記宛先情報が示す前記情報処理装置に前記第１の識別情報を送信する送信部とを有し、前記情報処理装置は、登録要求に応じて、前記第１の識別情報とサービスを関連付けて登録する制御部と、前記サービスを実行させる機器の情報を記憶する記憶部と、前記第１の識別情報を受信する受信部と、を有し、前記制御部は、前記受信部が受信した前記第１の識別情報に予め関連付けて登録されている前記サービスを前記機器の情報によって特定される機器に実行させる。